



赤麻小だより

第25号

平成24年5月2日

発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

平成24年度がスタートしてからほぼ一か月が経過しました。子どもたちは皆、元気いっぱいに登校しております。今年は、児童指導の山杉先生と一緒に毎朝、校門に立って子どもたちの登校を見守っていますが、山杉先生の元気なあいさつに負けずに「おはようございます」という子どもたちの元気いっぱいのあいさつが聞こえています。子どもたちの元気なあいさつを聞くと、こちらにも元気になります。

また、お家でも同様に、朝のあいさつができるようになってきたのではないのでしょうか。自分から進んであいさつができていますか、お家でもお子さんと話し合ってみてください。

本日、「1年生を迎える会」を行い、全校児童・教職員で、楽しいゲームを行いました。子どもたちの笑顔がとても印象的でした。入学式では不安そうな表情の1年生でしたが、今では、いきいき「赤麻っ子」として、伸び伸びと学校生活を送っております。その成長ぶりに思わず目を細める毎日です。



いきいき赤麻っ子たち（1年生を迎える会より）

とちぎ未来アシストネット推進大会開かれる

先日、栃木文化センターにおいて、とちぎ未来アシストネット推進大会が開かれました。とちぎ未来アシストネットは、未来を担う栃木市の子どもたちを地域ぐるみで育て、活力ある地域を、活力ある栃木市を創っていくために、学校、家庭及び地域住民の連携並びに協力により、地域ぐるみで子育てを行う事を目的に組織されたものです。そして、各公民館を拠点として、エリア毎に地域の教育力を学校に生かす取り組みを行うとしています。それを受けて藤岡地区にも地域教育協議会が設置されました。本校では、すでに学校コーディネーターと地域コーディネーターとが連携し学校のニーズに応じ多くの学習支援をしていただいております。また、地域の自治会長様には、学校だよりの地域回覧等にご尽力いただいております。今後も、さらに、地域の皆様との連携に努め、本校の子どもたちのために多くの方に支援していただけますような取り組みを工夫していきたく思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

※放射能については、今年度も毎週木曜日に測定しています。0.099 $\mu\text{Sv/h}$ 0.098 $\mu\text{Sv/h}$ と昨年度とあまり変化はありません。

授業参観、PTA総会お世話になりました

4月20日（金）、本年度初めての授業参観を行いました。お子さんの活躍ぶりをご覧いただいたり、励ましの言葉をかけていただいたりありがとうございました。

PTA総会にも、たくさんの保護者の皆様にご出席くださいました。また、最後の学年・学級懇談会も、短い時間でしたが、有意義な話し合いができたことと思います。今後も学校と家庭が連携協力して子どもの教育に努めてまいります。どうぞ、よろしくお願い致します。

なお、PTA総会の前に、12日（木）にPTA新旧理事会を開催いたしました。役員さんが夜遅くまで熱心にご協議くださり、今年度のPTA活動の計画を立ててくださいました。心より感謝申し上げます。



落ち着いた環境で子どもたちは学習しています

「環境が人をつくる」といわれています。学校では、技能員さんを中心に和やかで落ち着いた、きれいな学校づくりに努めています。花壇には、多くの花が咲いていて、心を和ませてくれます。また、校舎の中には、いつもきれいな花が生けられています。なにげなくあるトイレの花にも心が和みます。図書事務さんを中心に掲示物にも、多くの工夫がなされています。子どもたちが落ち着いて、ゆったり学習できるのも学校を裏から支えてくれている多くの先生方のおかげだと感謝しています。

今年も、昇降口の子どもたちの「くつ」がとてもきれいです。かかどがきちんとそろえて入れてあります。昨年、「履き物をそろえると、心もそろおう。」ということをお話しました。「きちんとそろったくつを履くと、心がみだれない。」ということも話しました。子どもたちに、その習慣がきちんと身に付いているのをうれしく思います。

